様式87の58

気管支バルブ留置術の施設基準に係る届出書添付書類

|  |
| --- |
| １　届出種別　　・新規届出　（実績期間　　　年　　　月～　　　年　　　月）　　・再度の届出（実績期間　　　年　　　月～　　　年　　　月） |
| ２　標榜診療科（施設基準に係る標榜科名を記入すること。）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 科 |
| ３　呼吸器内科、呼吸器外科又は気管支鏡手技に関する専門の知識及び５年以上の経験を有する常勤の医師の氏名等（２名以上） |
| 常勤医師の氏名 | 勤務時間 | 診療科名 | 当該診療科の経験年数 |
|  | 時間 | 科 | 年 |
|  | 時間 | 科 | 年 |
|  | 時間 | 科 | 年 |
| ４　呼吸器外科の常勤の医師の氏名等 |
| 常勤医師の氏名 | 勤務時間 | 診療科名 | 当該診療科の経験年数 |
|  | 時間 | 科 | 年 |
|  | 時間 | 科 | 年 |
| ５　麻酔科標榜医の氏名 |  |
|  |
| ６　緊急手術が可能な体制　　　　　　　　　　　　　　　（　有　・　無　） |

［記載上の注意］

１　「１」は特掲診療料施設基準通知第２の４の（３）に定めるところによるものであること。

２　「３」及び「４」の常勤医師の勤務時間について、就業規則等に定める週あたりの所定労働時間（休憩時間を除く労働時間）を記載すること。

３　「５」について、麻酔科標榜許可書の写しを添付すること。

４　当該届出は、病院である保険医療機関のみ可能であること。